



自治体業務における小型モビリティ 活用の実証と協定について

東広島市 × KGモーターズ株式会社

当社概要

広島で小型モビリティ（=mibot）を開発中のスタートアップ

当社基礎情報



会社名 : KGモーターズ株式会社

代表者 : 代表取締役 楠 一成

設立 : 2022年7月

資本金 : 2.75億円

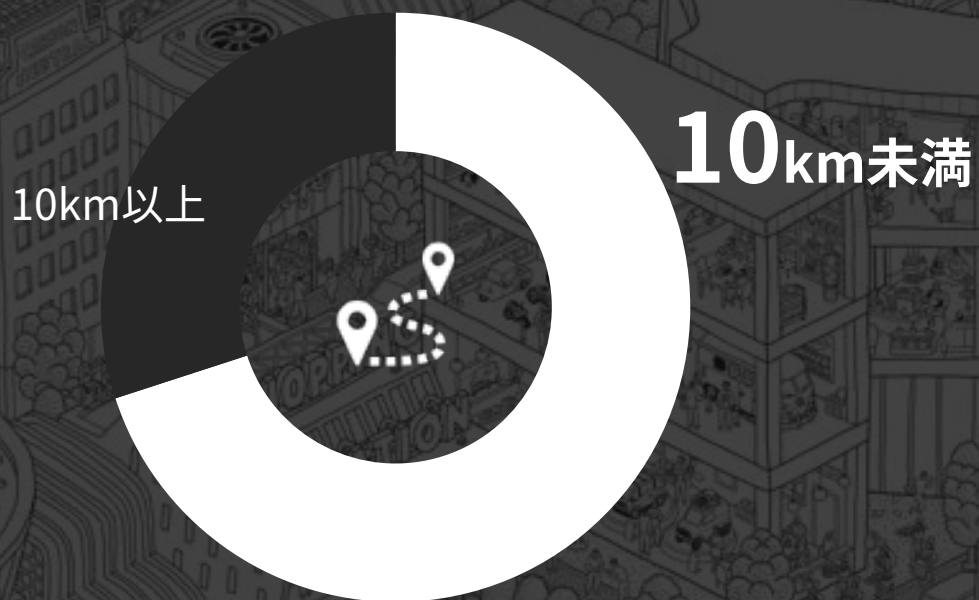
累計調達額 : 23.8億円 ※エクイティ・デット合計

所在地 : 広島県東広島市西大沢2丁目2-9



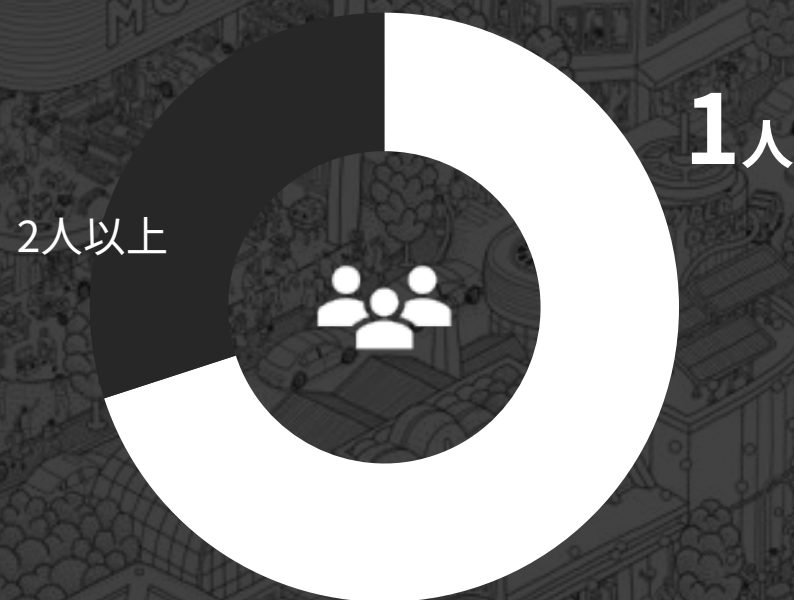
多くの車利用が**1人・短距離移動**であるとのデータがあります

約7割は**10km未満**



使用距離

約7割は**1人**



乗車人員

mibotの概要と事業フェーズ

mibot とは？

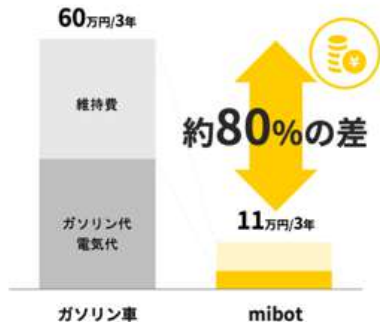
1人乗り
短距離移動
に特化した超小型のEV



維持コストが低い

環境負荷が少ない

運用コスト比較



CO2排出量/1km 比較



事業の進捗

2025/12/30

初号車納車

達成

初号車の納車を完了し、
量産体制へ移行

2026/1/19～

東広島市での実証実験開始

自治体業務での
活用可能性の検証を目的

自治体業務では、業務内容に応じて様々な車両が活用されています。

一方で、業務の種類によっては、より小型・低環境負荷な選択肢が適する可能性もあるのではないかという問題意識がありました。

このため、実際の業務環境での使われ方や運用上の論点を確認する実証を行いました。

実証の概要



目的

公用車利用における課題に対する有効性を検証

期間

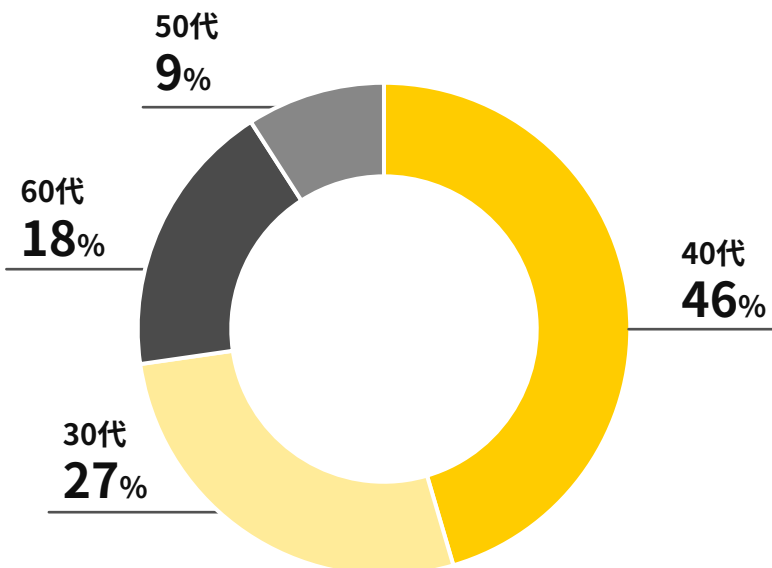
2026/01/19～2026/02/06

対象

東広島市職員11名



■ 利用者の年代

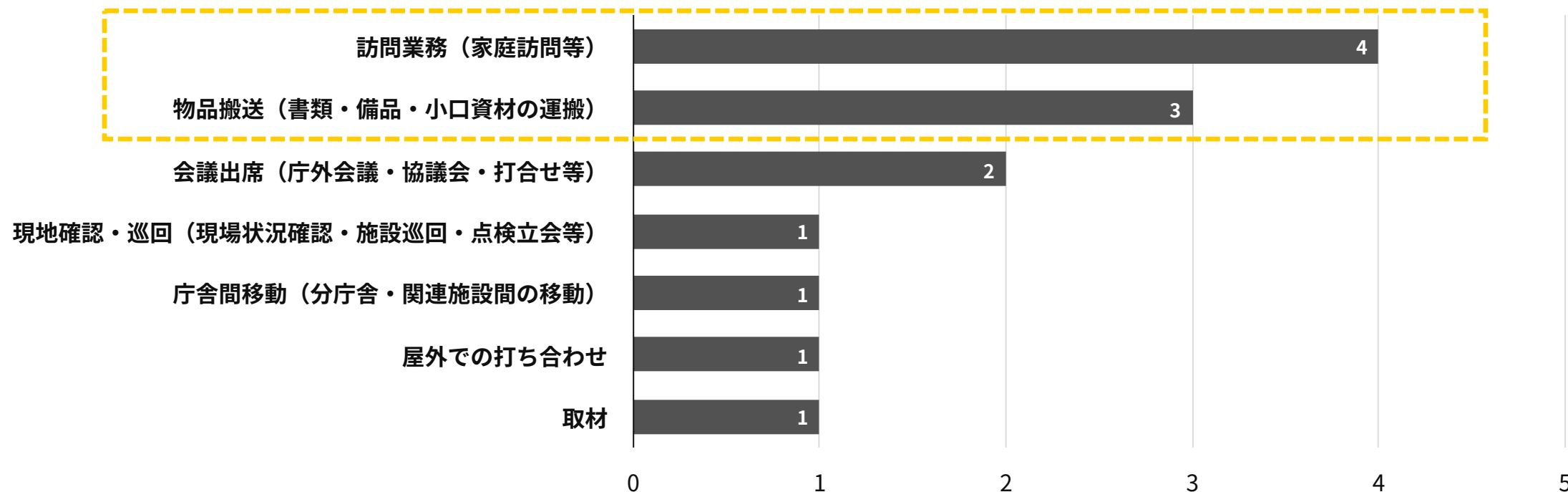


■ 利用者の性別



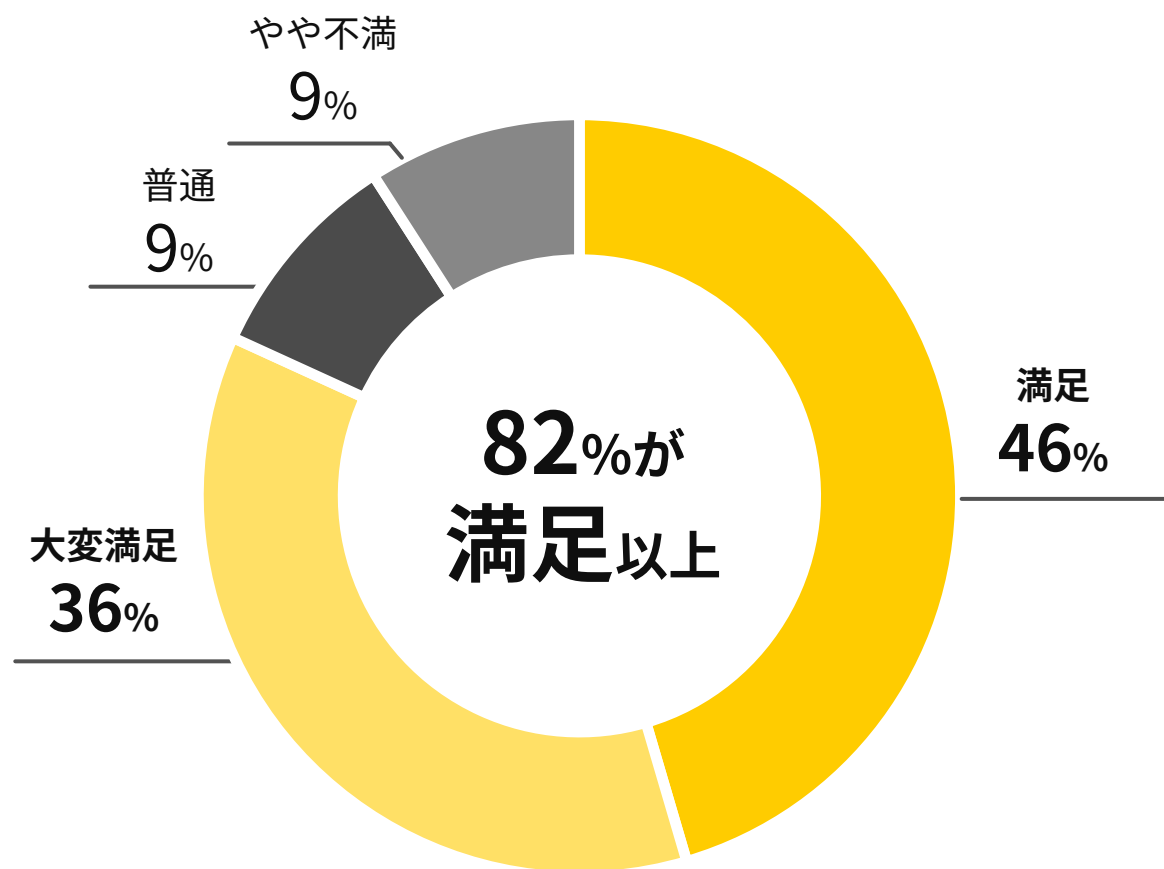
mibotを利用した業務の内訳

※複数回答可



家庭訪問や庁外移動など、
短距離の外勤業務との適合性の高さが示唆されました。

| mibotに対する満足度



視界良好で乗りやすい

走行距離の長さで、支所にも安心して往復できるのでぜひ導入してもらいたい

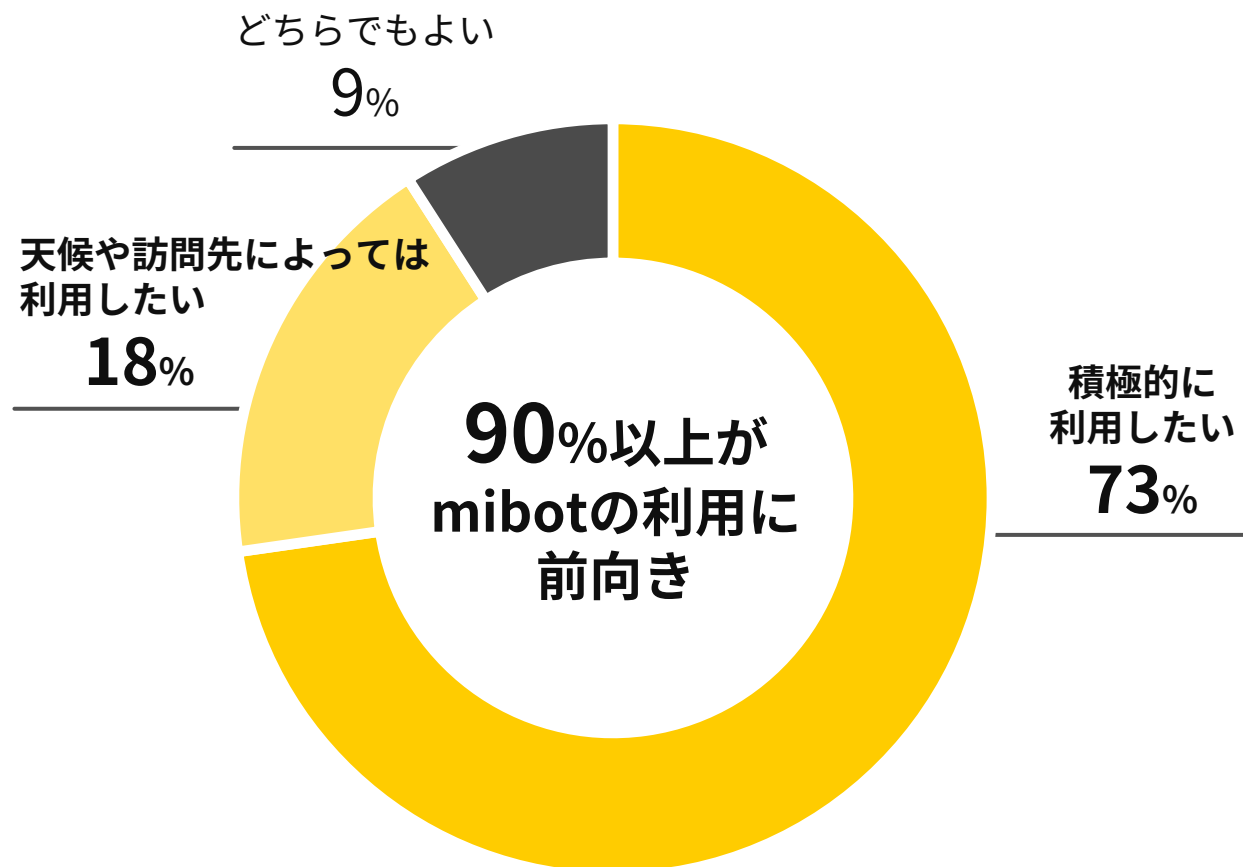


小回りもきいて、かわいいフォルム

荷物置き場は電源ONでないと開かないのが不便（カードキー等で開くとスムーズ）



現場での導入意欲



現場の受容性は高く、
「使う場面」が明確になっている
消極層が少ないのが特徴的

実証を通じて整理された適合点と課題



適合点

- ✓ 訪問先での駐車負担
→ 取り回しのしやすさを確認
- ✓ 狭い道路への進入・転回のしづらさ
→ 小回り性能に関する一定の適合を確認
- ✓ 天候の影響（暑さ・寒さ・雨天時）
→ 屋根・ドア・空調による負担の軽減

課題

- ✓ 荷物の積み下ろし導線
- ✓ 操作フィーリング
- ✓ 画面UIのわかりやすさ
- ✓ バッテリー残量表示に対する安心感

外勤業務における適合性の高さが確認されるとともに、
運用面・操作面での課題も整理されました。

協定の位置づけ



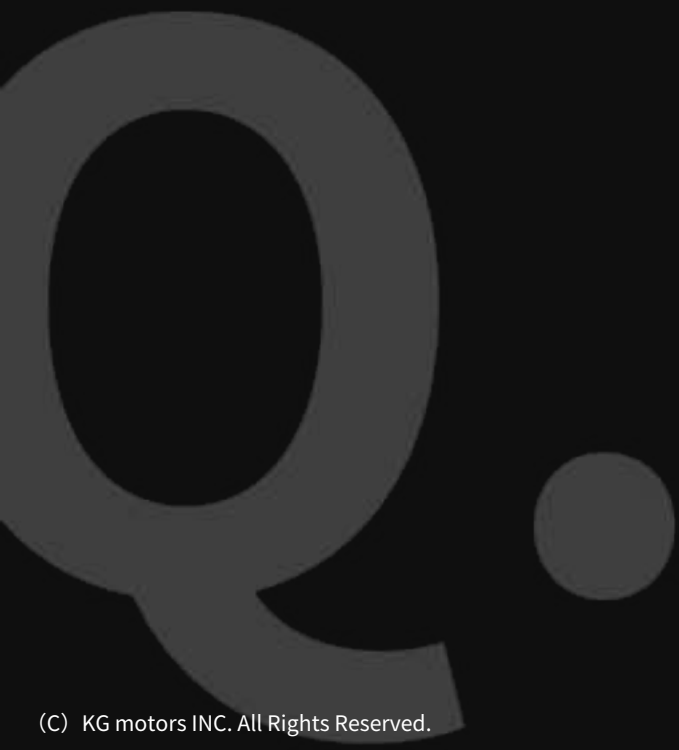
本協定は、東広島市と当社が相互に連携し、
実証で得られた知見を今後の検討に活かす枠組みです。

小型・低環境負荷モビリティの特性を伸ばし、
必要な改良を重ねていくことを目指します。

性能や価格だけでなく、運用・管理面も含めた観点を共有します。

将来的な社会課題・地域課題の解決につながる可能性を幅広く検討します。

補足資料



mibotスペック

1人乗り・短距離移動に特化した「原付ミニカー規格」の超小型EV。

道路運送車両法上は「原動機付自転車」だが、道路交通法では普通車扱いのため免許は「自動車普通免許」が必要。



乗車定員

1名

航続距離

100km

充電

AC100-200V/J1772

最高時速

60km/h

価格

110万円（税込）

ソフトウェア

OTAアップデート/コネクティッド

規格

原付ミニカー

免許

自動車普通免許

mibotサイズ

車体が小さいことで、これまで車が入り込めなかった市場を開拓できる。

軽自動車より小さく、普通車の駐車枠に“横向きで停められる”サイズは、都市部・観光地・住宅などの狭小エリア市場を開く構造的優位。

サイズ

2,485mm × 1,140mm × 1,470mm

重量

470 kg

ちょっとした軒先への駐車が可能
で車庫証明も不要



軽自動車よりも小さく駐車が簡単



普通車の駐車スペースに
横向きで駐車できる



経済性：mibotで削減できるコスト

「原付ミニカー」規格であるmibotは、車検が不要で税金も安く、ファミリーバイク特約で任意保険の適用が可能。電費性能も約2円/1kmとエネルギー効率が高いため、軽自動車から80%以上のランニングコスト削減ができる。

■軽自動車と軽自動車EVとmibotのコスト比較（初回車検まで）

（年間10,000km 使用時 ファミリーバイク特約/30歳以上）

軽自動車



60
万円/3年

原付ミニカー規格のため

車検不要

軽EV



40
万円/3年

原付ミニカー規格のため

原付並みの税金

mibot



11
万円/3年

80%超の削減

ファミリーバイク特約で

任意保険の適用可

電気代も格安

1万kmで2万円以下

■ ガソリン代/電気代 ■ 任意保険 ■ 自動車税 ■ 自賠責 ■ 重量税 ■ 車検/点検費用

※一般的な軽自動車の費用とmibotの想定値から当社が試算

環境性能：mibotで削減できるCO₂

mibot1km走行あたり排出CO₂量は、ガソリン車の83%削減、既存軽EVの60%削減。
1人での移動を前提とすると、環境負荷が極めて小さい。

■1km走行するのに排出するCO₂量

ガソリン車



130g/km

軽EV

(日本の発電ミックス)



54.5g/km

mibot

(日本の発電ミックス)



21.8g/km

83%削減

mibot

(太陽光発電)



0.85g/km

99%削減

出典：自動車用燃料としての電気エネルギーの優位性と課題に関する考察
電気事業低炭素社会協議会